



# 磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校

令和6年8月23日

第6号

発行責任者 天野 圭

キラキラとひとみが輝く二小の子ども

## 【第2学期もよろしくお願いいたします】

長い夏休みが終わろうとしています。この期間、お子さんと有意義な時間を過ごすことができましたでしょうか。

今年も気温が高く、冷房無しでは生活することが厳しかった夏休みだったと思います。現在のところ子どもたちが事故や大きなケガをしたという報告は受けておりません。

安全に生活することができましたこと保護者の皆様に深く感謝申し上げます。

併せて、第2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

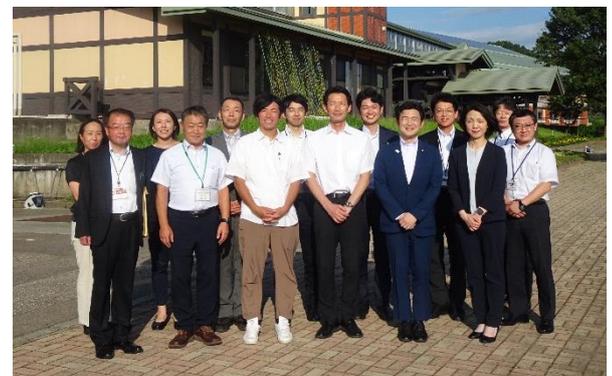


## 【文部科学省政務官・福島県教育委員会が学校視察にご来校】

8月8日（木）に文部科学省政務官が本町及び本校に視察に見えました。町教育行政の方々と懇談後、第一小学校～幼稚園～中学校の順に視察され、最後は本校において意見交換会が行われました。本校では、特色ある取り組みについて説明させていただきました。

福島県教育委員会や会津教育事務所の先生方にも参加いただき、夏季休業中でしたが、本校の取り組みについて、理解をいただいた貴重な時間となりました。

次回は、子どもたちの活動する表情を見ていただきたいと願っております。



キラキラとひとみが輝く  
二小の子ども

## 【小規模校として】

少人数の小規模校にとって、やはり危惧されるのは、学力向上です。人数が少ない分、競争心や学習の必要性について、児童一人一人の意識が低いのではないか、そのために学力が低くなるのではと心配されます。

福島県教育委員会が策定した「学びの変革推進プラン」（2024年度版）では、本県の課題として算数科と英語科の学力の低迷を課題としています。そのために、毎日の授業を中心に「授業変革」「学びの変革」を推進するようにと強く打ち出しています。これを実践するためには、担任や授業者が「分かる授業を子どもたちに展開すること」がとても大切です。

算数科での子どもたちの見通しを大切にしたい流れとして

① 本日の課題を見て、既習した内容と本日学習する内容の違いを明確にし、しっかりめあてを把握すること。

→ ノートに書いた課題に「分かっていること」「聞かれていること」の線分けをするなど。

② 本時の課題が既習事項で解決できないか、また何が分かれば解決することができるか見通しをもって考えること。

→ 課題を解決するために、見通しをもち筋道を立てて考える力は大切です。見通しを立てる段階では、答えの見通しと解決までの見通しの2つが大切になります。

③ 実際に既習事項や教科書などから自力で課題を解決し、その後学級全体で解決すること。

→ 解決後、見通しをもち筋道を立てて考えるよさを再度振り返ること。

④ 今日の課題に関連した練習問題に取り組むこと。

→ 練習問題に取り組むことはとても大切です。必ず授業の最後に取り組みたいです。

基本的な流れですが、指導者がその1時間にどのような内容を身に付けさせたいかをはっきり理解していることが大切になります。先日行われた小学6年生・中学3年生が対象である「全国学力・学習状況調査」において、本校6年生は国語・算数ともに全国・県平均を上回りました。素晴らしいことです。みなさんで喜び合いたいですね。

## 【校長のひとり言】

今年の夏休み中は、パリオリンピックが開催され、観戦した方も多いと思います。柔道競技から始まり、私も競技によっては深夜から早朝まで観戦しておりました。

⇒ インタビューでは

- ・ 分かりやすく、名言が生まれそうな語彙力でした。
- ・ 日本に帰国してからやりたいことの1つに先人へのお参りと答える選手もいました。

⇒ チームジャパンとして

- ・ 補欠や負傷した選手へのねぎらいの言葉かけや対応がさすがでした。

⇒ 敗者として態度が残念な姿も

- ・ 悔しさもあるでしょうが、品格のある態度で受け入れてほしかったです。

⇒ メダルを噛む行動は???

- ・ メダルを噛む由来は、その昔メダルが本物かどうか噛んで確かめたそうですが、今の時代、偽物ではないと思うのですが…。理解に悩みます。

⇒ 自分の用具は大切に。

- ・ 競技終了後に、自分の用具を投げたりたたきつけたりする行為はいかがかなと思いました。